

僕は、ユウヤとヒロキの冒険を読んで、小学一年生と二年生の夏休みに、石川県で祖父と里山保存会の活動に参加した時の事を思い出しました。里山の川の生物調査の日でした。川に入ると真夏なのに水がとても冷たくて驚きました。リトダーについで上流方面へ魚を捕りながら、川の中を歩きました。泳いでいる魚は難しいけれど川底の石を動かしたり草がが砂をかきまぜたり下流側に網をかまえて魚を捕りました。調査の後半は、川岸から

1

木や草が茂ってうっそうとしていました。川の中の岩に初めてみるハグロトソボがいきました。へびやカエルもいます。最後にみんなが捕った生き物の説明があり、海から川に上してくるモクズガニ、アユ、ヨシノボリなどもいました。河口から約十五キロメートルも上流の小さな川なのに海から上してくるなんと死んでくりました。放流する時ヨシノボリがお腹の吸盤で水槽にくっついていたのもおもしろかったです。

2

3

僕は大人といつしよに行つたがユウヤと
 ヒロキは、子供だけで計画を立てて探険して
 すべいと思ひます。ユウヤは、仮説を立てて
 圖鑑で確認することはいいいことだと思ひます
 色々な知識から考へてよく計画を立てて、つ
 いに、大ウナギを捕まえたところは僕も
 「まじいっ。」

4

人いました。だから實際自然の中で体験して
 初めて分かることがたくさんあると思ひます。
 僕は、川や森林や海や里で遊ぶのは、涼しく
 こそまじでした。が、それも木別だと思ひつてしま
 した。とくに山と海は、正反対だと思つてしま
 しました。けれども生き物が海から川をのびつ
 て森まで行つたり、森でろ過させさらには栄養
 をふくんだ水で魚が育つというしくみで本
 当はつながつていて海も森林も川も里も切つて
 も切つても切れない関係だと改めて知りまし

5

た。『自然』って本当に面白いと思います。
 でも火間の都合で、治水のためには作つたが
 人が人工河川が森や川や海のはたらきやつな
 がりをこわしてしまっていることを知り残念
 でありません。その上この夏の西日本の水
 災害もダムの影響が大きいときました。川
 だけとか山だけ、という考え方で工事をして
 はいけないが、た人だとも思います。

6

色々なことも調べたり実際自然の中で見た
 りしてもっとも良い、全体のことを考えたく
 みが、作れたらいいなと思います。中でも、
 ダムの影響で日本の約三万ある川のうち八十
 本の川しかア工がえ上できなくなっているこ
 とをなんしかしたいたいと思います。ダムがあ
 ってもアコや他の生き物が自然のままと同じよ
 うにえ上できるとはアス工事をばくはいつか
 実現したいです。